

健康経営に関する主な取組み

目的	取組内容
働きやすい職場環境の整備	
生活と仕事の調和	・適切な労働時間と休暇取得の管理
	・時差勤務・短時間勤務・半日単位休暇・フレックスタイム制度・リモートワーク等の様々な勤務形態 2025.2フレックスタイム制度対象部署を拡大
	・多様化するライフスタイルに対応した様々な休暇制度 2024.7看護・介護休暇の有給化、2025.1看護休暇取得要件の拡大
	・障がい者との面談による働き方のサポート 面談を通じ、客観的な視点からの改善策を見出す支援を実践
	・計画的な有給休暇の取得方針を人事部門より提示し、取組状況を可視化
こころとからだの健康	
疾病予防	・保健師による健康相談や保健指導をオンライン・リアルを組み合わせ柔軟に実施  常駐保健師による特定保健指導
	・社員家族を含めインフルエンザワクチン接種費用補助を実施 【2024年度実績】 ※補助実施数-費用 役職員・パート2,043名-費用375万円 扶養者598名-費用120万円
	・社内イントラで健診予約受診状況を見える化し受診もれへのアナウンスを実施
	・健診項目の内容充実 ▶35歳(女性は条件付32歳～)から生活習慣病健診を受診できます。 ▶がん検査関連をオプションでなく標準メニューとしています。
	・生活習慣病健診、人間ドック受診費用の補助（社員家族含） 【2024年度実績】 ※受診者数-費用 役職員 1,634名-5,689万円 被扶養者261名-856万円
	・歯科健診の開始 【2024年度実績】 ※受診者数-費用 166名-552,780円（指名23名、募集143名）
	・本店食堂の健康管理メニュー設定、栄養価表示による食の健康サポート  社員食堂の導線に栄養価表示ボードを設置
	・ベジチェック、血管年齢の測定 【2024年度実績】 参加人数92名（アンケートによる把握分）
	・敷地内および営業車両の全面禁煙
	・専門スタッフで構成するウェルネスサポートチームでの連携対応 （産業医、保健師、産業カウンセラー、精神保健福祉士、管理栄養士等）
	・被扶養者に対する健診受診勧奨、特定保健指導実施

運動習慣の定着	・ウォーキングイベントの継続的实施（経営層もチームで参加） 【2024年度実績】※実施回数2回、延べ参加者数2,128名 平均参加者数1,064名 平均参加率52.0% 費用494,550円
	・金沢マラソンなどスポーツイベントへの参加支援（金額補助、参加枠公募） 【2024年度実績】 延べ参加者数101名 費用0.2百万円
	・スポーツ施設との提携による社員利用促進
	・スポーツエールカンパニーの認定
メンタルヘルスケア	・ストレスチェックの全職場実施と産業カウンセラーによるフォロー
	・各種ハラスメントにかかるホットラインや相談窓口の設置と活用周知
	・災害時PFA対応の継続
	・ラインケア・セルフケア動画視聴による意識醸成
	・管理職による定期面談と日々の1on1による予兆把握  1on1による継続的なコミュニケーション
	・ストレスマネジメント研修の開催 ストレスセルフマネジメント研修（2024年8月）
	・メンタルヘルス嘱託医との提携による迅速なケア
コミュニケーション活性化	・地域活動への参加を通じた地域および社員間のコミュニケーション促進 【2024年度実績】 実施回数30件 費用4百万円
	・職場コミュニケーション補助による社員間の幅広く自発的な懇親機会創出 【2024年度実績】 延べ参加者数1,996名 費用1.2百万円 153件実施

健康経営の浸透・ヘルスリテラシー向上	
ヘルスリテラシー向上	・eラーニングによる健康教育の継続実施 【2024年度実績】 参加者数1864名 参加率90%% 13点満点中平均スコア11.3（86.9%）
	・社内健康関連セミナー等の開催 【2024年度実績】 実施回数12回  保健師による新入社員健康管理セミナー
	・社内イントラでの健康経営の啓蒙
	・健康経営をコンサルティングメニューとし地域企業へ健康経営を展開・啓蒙
	・健康経営関係スタッフの健康経営アドバイザー資格取得
	・健康経営含むESG/SDGs取組を前提にした融資商品やコンサルティングの提供
取組みのPDCA	・職場アンケートによる職場コミュニケーション、モチベーションの把握共有 ・健康経営会議兼衛生委員会での定期的ミーティングによるPDCA  毎月定期ミーティングを開催
	・eNPSによる社員エンゲージメントの定期的測定と施策の検討
	・取締役会・経営会議への上程による取組の振り返り
	・健康経営アライアンスへの参画による横連携でのレベルアップ